

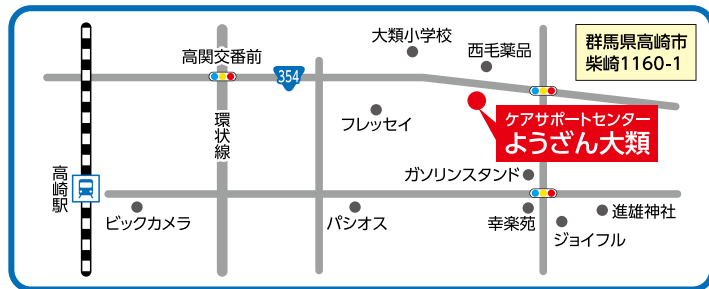


主権
在客

ようざん通信 / 11月号

第104号 平成28年11月15日発行

🍎 ケアサポートセンターようざん大類



小規模多機能型居宅介護施設のケアサポートセンターようざん大類が12月1日にいよいよオープンします。ケアサポートセンターようざん大類は同じ建物に通って泊まれるほか、利用者様のご自宅にお伺いし、何でもできる訪問サービスなど様々な便利なサービスを提供できる施設です。住み慣れた自宅で暮らしたいという思いを24時間365日一生懸命応援します。もし介護などで

困ったり、悩んだり、不安に感じた時に、まずは「ケアサポートセンターようざん大類」に相談しようと、地域の皆さんに頼れる存在になれるよう頑張っていきます。どんな些細な事でもご相談ください。地域の皆様に開かれた施設運営を行いますので、お気軽に立ち寄って頂きたいと思います。職員一同、心よりお待ちしております。(清水)

🍇 やきコン開催



皆様こんにちは。10月15日に第9回ようざん秋祭り会場で、『たかさき市縁結び事業団』の補助金を活用し『やきコン』を開催しました。『やきコン』とは、焼きそばの模擬店の運営を通じて男女の出会いの場を提供することです。

『いい焼きそばを作って いい恋をしよう。』焼けるような熱い恋がそばにあるをコンセプトに独身男子10名、独身女子10名、計20名に参加して頂きました。

今回は市内に勤務している、同業介護施設の方や看護師、保育士の応募もあり大変熱い模擬店会場となりました。

やきコンとは、男女混合10名を2チーム作り『ソース焼きそば』VS『海鮮塩焼きそば』美味しいのはどっち？を対決方式で競う企画です。各チームリーダーを決めチーム一丸となり焼きそばを作る段取りを立て、メンバー全員で協力しどちらも最高の焼きそばを作ることが出来ました。最初は、皆さん遠慮して言葉少なでしたが、実行委員がサポートすると直ぐに打ち解け会話が弾んでいました。中には、男女で好きなタイプを聞かれたり♥️休日の過ごし方は？♥️等々質問する積極的な方もいらっしゃいました。楽しい時間はあっという間で両チームお祭り提供する焼きそばが

完成致しました。この頃には、チームメンバーの距離も縮まりどうアピールしたら勝てるかな？絶対こっちの方が美味しいのにと皆様本気モードでした。当日は天候もよく200名を超える来場者の中で、ソース焼きそば、海鮮塩焼きそば共に全て完売致しました。来場者の皆様から、どっちも美味しかったよとのお言葉を頂くことができました。焼けるような熱い恋がそばにあったかもしれません。来場された、お客様にどちらが美味しいか投票して頂いた結果、見事『ソース焼きそば』の勝利でした。皆様投票にご協力頂きありがとうございました。最後に、参加者20名が男女交互に座り雑談会を行うと、恋愛観について話が盛り上がり過ぎてあっという間にフリータイムの終了です。参加者の中には、距離を縮めた男女もいらっしゃったようです。今後の発展に乞うご期待♥️

これからも私達、ケアサポートセンターようざんでは、少子化、晩婚化、未婚化に対する取り組みに向き合い、出会いの場を提供し一組でも多くの方が幸せを掴めるように、様々な企画を計画したいと考えています。皆様のご参加をお待ちしています。(縁結び実行委員 砂川・齋藤・岡崎・小仲井・湯本・山木・塚越・丸山・石原)

🍎 雨宮恵美先生をお迎えして接遇セミナーが行われました



10月11日(火)の「第8回ようざん認知症介護研修会」では、雨宮恵美先生をお迎えして接遇セミナーが行われました。当日はお忙しい中、大勢の皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。また多忙の中、雨宮恵美先生には講師としてお越しいただき感謝申し上げます。

さて今回の研修は「新しい時代の高齢者ケアと接遇対応」というテーマで講演してくださいました。雨宮先生は講演中ずっと笑顔を絶やさず立ち振る舞いも優しく、さすが接遇トレーナーだと感心致しました。

医療や介護の現場での接遇の必要性、実際に接遇委員会を立ち上げられ取り組んでいる病院のご紹介や、雨宮先生が感銘を受けられたエピソード、また接遇を身につけるためのロールプレイングを行いました。お辞儀は背中をまっすぐ30度で!と会場全員でお辞儀の練習を行ったり、朝の送迎を実際にグループ毎に役を決めて演技合ったりと笑顔溢れる楽しい研修内容で2時間があつという間に過ぎてしまいました。

介護をする上で重要な事は「高齢者の尊厳を支えるケア」「最後までその人らしく生きるお手伝い」「認知症ケアの確立」と講演の中で話していらっしゃいましたが、そのためには職員の接遇指導が最も重要という事です。相手の立場に立って、相手を尊重する気持ち、敬う気持ちで接する事が何より重要だと再認識致しました。ようざんが介護のプロフェッショナルの集団である為には、まずは職員の接遇レベルをアップさせ、接遇の指導を継続していくことが私たちの課題であると受けとりました。今後も利用者様の心に響くケアを行い満足して頂けるように日々努力していきたいと思えます。(吉岡)

🍇 グループホームようざん倉賀野



今年の秋は「彼岸過ぎても暑いまま」と残暑厳しいスタートでした。ようやく秋らしくなったと思ったら今度はぐっと冷え込みが増し、衣服の調整が忙しいですね。しかしながら様々な事に組みやすい秋。やはり日中はとても心地よいです。

さてグループホームようざん倉賀野では、ケアサポートセンターようざん倉賀野と合同で「宿場まつり」(秋まつり)が開催されました。今年で早3回目となる宿場まつりですが、天候にも恵まれたたくさんの方々にお越しいただきました。東京農業大学第二高等学校応援団による力強い演武や、オールドヒットフレンド様による歌謡や踊り、〇×クイズと青空の下で大いに盛り上がりいただけたのではないのかなと思います。色々な食べ物も召し上がっていただきながら、たくさん笑顔に巡り合えました。利用者様もいつもとは違った雰囲気や食事に大満足のご様子でした。他にも今月は誕生日会や琴の慰問にお越しいただいたりと楽しみづくしの月となりました。秋の過ごし易さを楽しみつつ、充実した日々をお過ごしいただければと思います。(秋山)

🍊 ナースステーションようざん

師走に入りましたが皆様お忙しい日々でしょうか。日ごとに寒さが厳しく、乾燥する季節は肌もかさつき、風邪もひきやすくなりますのでご用心下さい。

これから迎えるお正月に良く飲まれる「甘酒」。甘酒は皮膚を活性化しシミやくすみを防ぎ肌を整える作用があるといわれています。又、腸内環境を整える効果ももっています。そして「飲む点滴」と称されています。現に、私自身、毎日甘酒を飲まれる百歳の方にお会いすることがありました。たぶん、長生きできるのは甘酒の力だけではないのしょうけれど…。実はこの「甘酒」かつては夏バテ対策に飲む栄養剤だったそうです。俳句でも夏の季語となっているのですが、皆様ご存知でしたか?!

今年も残りわずかとなりました。様々な出来事がありましたが、なんとと言ってもリオ・オリンピックは私達に沢山の感動と興奮を与えてくれました。興奮や感動はアドレナリンを分泌し体を活性化させてくれます。小さな感動、小さな喜びを日々の暮らしの中で見つけてみてはいかがでしょうか。(町田)

🍇 デイサービスようざん並榎



朝晩の冷え込みに、秋の深まりを感じる季節になりました。皆様、お元気でお過ごしでしょうか？

デイサービスようざん並榎では、秋の恒例行事「運動会」を行いました。玉入れ・パン食い競争・借り物競争など楽しい競技で笑い声の絶えない運動会になりました。

今月は食事レクリエーションも盛り沢山で、「さしおか」という蒸しパンのような郷土料理や十三夜イベントの「鈴カステラ」おやつに「柿プリン」「かぼちゃのおやき」そして、毎月恒例の「全国うまいもの展」では徳島名物の「そば米汁」を作りました。どの食事レクリエーションも利用者様から「おいしい」「うまい」「えれ～



うんまいよ!」などの声が聞かれ、まさに「食欲の秋」にふさわしい月になりました。

また、10月15日には並榎エリア合同の「ようざん秋祭り」が開催されました。当日は、気持ちの良い青空の下、大勢の方に参加して頂き盛大に行う事ができました。利用者様からも「楽しかったよ～」「来てよかった!」と大盛況でした。

これから増々寒くなっていきますので、利用者様はもちろんのこと職員も体調管理を十分に行い、利用者様に元気で楽しく過ごして頂けるよう職員一丸となって頑張ります。(吉田)

🍎 スーパーデイようざん中居



朝晩めっきり冷え込むようになり乾燥を肌で感じる季節となりましたが、皆様風邪などひいていませんか?食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋など色々ありますが、スーパーデイようざん中居では食欲の秋!ドライブの秋!スポーツの秋!脳トレの秋!と「秋」がイッパイです!

まずは何と言っても「食欲の秋!」恒例の「中居食堂!」今月はピラフやムニエル、ミネストローネなどの洋食に挑戦しました!普段は「食べきれない」と少食の方もご自分で作ったりするいつもより召し上がれるご様子で「おいしい!」と喜んでいらっしゃいました。また皆様大好き!「ドライブの秋」ではさわやかな秋の空気を感じながらコスモスを眺めたり高崎シティギャラリーの美術展やガトーフェスタハラダの工場に出掛け、ついでに美術や食も楽しみました。

そしてこれも忘れちゃダメですよ!「スポーツの秋」です!毎年恒例の秋の大運動会を今年も行いました。定番の「玉入れ」、史上初!パンの方からやってくる「パン食い競争」の他に職員対抗の借り物競争では「変装した職員」「畳」「タイヤ」といった大きな物などでてんやわんやの職員の姿を楽しんで頂きました。もちろん「脳トレの秋」も忘れていません。○×クイズや都道府県クイズ、これなんだ?クイズ等で脳トレも行っています!

スーパーデイようざん中居では、今年も沢山の「秋」を利用者様と一緒に堪能しました!(猪熊)

🍎 ケアサポートセンターようざん倉賀野



みなさんこんにちは~!寒暖の差が激しくなり体調など崩しては
いませんか??しっかり手洗い・うがいで風邪の予防をしましょう。

10月23日に、倉賀野エリアで、『第三回倉賀野宿場祭り』を開
催致しました。天候にも恵まれ、農大二高の応援団による大根踊
りなどの迫力ある演武、○×クイズ、オールヒットフレンドの昔懐
かしい歌。素晴らしい歌と演奏に、自然とアンコールの声が広がり、
最後は炭坑節をご来場の皆様と一緒に楽しく踊ることができ
ました。出店では、定番の焼きそば、フランクフルト、チョコバナ
ナ、たまごスープ、きゅうりの浅漬け、そして、大好評だったいな
りずし。「どれにしよっかなあ、迷っちゃう」「おいしいねえ」とたくさん
召し上がって頂きました。来年も宿場祭りで皆様の笑顔に出会え
ることを楽しみにしています。この誌面をお借りして、利用者様と
ご家族様、地域の皆様、ボランティアの方々、他事業所から来場
された皆様に、厚くお礼申し上げます。これからも、利用者様やご
家族様、地域の皆様にとって、ホッとする時間・空間の提供がで
きるように、職員一同努力して参ります。(高橋)

🍇 グループホームようざん



朝晩の冷え込みが厳しくなってきた今日この頃、皆様はいかが
お過ごしでしょうか?

グループホームようざんでは、季節を感じていただくとうと10月
23日にかぼちゃプリンを作り、お隣のスーパーデイようざんへ
おすそ分けいたしました。かぼちゃを煮込んで作っている間も
「おいしそうだね。出来上がるのはまだかな?」と待ちきれないご様
子。出来上がったかぼちゃプリンを一口召し上がると「美味しい」
「かぼちゃの味がしているね」と皆様に喜んでいただけました。

また、使用するかぼちゃをくり抜いてランタンを作成しました。
くり抜くときに「ずいぶん硬いね」「実がしっかりしているんだね」
と苦戦をしながらも楽しそうなお様子で、完成したジャック・オ
ランタンを見て「可愛くできたね」と喜んでいらっしゃいました。

10月15日には天気も恵まれた秋晴れの中、ようざんの並履
エリアの一大イベント『ようざん秋祭り』が開催されました。グルー
プホームようざんとスーパーデイようざん合同でお笑いコントの
余興があり、また別の出し物では、利用者様と職員と一緒に炭坑
節を踊りました。毎日のレクリエーションの中に踊りを取り入れて
いたので、利用者様も音楽が流れると自然と体が動き、歌いなが
ら楽しく踊っていただくことが出来ました。たくさんのご家族も
参加して下さい、一緒にカレーや焼きそばなどを食べ、「外で
食べるご飯は格別だね」と利用者様にもご満足いただけた様子
でした。やはりご家族にはかないませんね。

これから寒くなりますが、利用者様の体調管理に努め、職員も
健康に気を付け頑張っていきたいと思っております。(菅沼)

🍇 ケアサポートセンターようざん中居



季節は進み、いつのまにか秋の空気に包まれ、朝夕は冷え込む日が多くなってきましたが、皆様いかがお過ごしですか。昔から食欲の秋と言われるように、暑くて食欲の落ちていた夏も終わり、過ごしやすく気持ちのいい季節になったことで、誰でも自然と食欲が湧いてくるものです。そんな中、ケアサポートセンターようざん中居では、秋のバーベキューを行いました。よく晴れて風も穏やかな日に、普段は中々食べられない贅沢な食材を用意し、炭火で焼きながら皆で楽しい時を過ごしました。日頃の食事では滅多にお目にかかれない牛肉や大きなエビなどを、利用者様が目を輝かせておいしそうに召し上がられました。その様子を見てみると、私たち職員もとても楽しく幸せな気持ちになりました。中には

興奮のあまり手を滑らせて皿を落とす等ハプニングもありましたが、終始笑顔で皆様にとっても満足して頂けたご様子でした。このバーベキューに限らず、日頃のおやつ時間も天気の良い日には、テーブルを庭に出して外で行うこともよくあります。室内で過ごすことが多いので、外へ出て開放感を味わうのは心身ともにとても良いことだと思います。

日頃のレクリエーションでも、その日の天候を見てドライブに出かけたり、施設の周辺を散歩したり、気分がリフレッシュ出来るものを取り入れながら行っています。11月にはケアサポートセンターようざん双葉と合同で、毎年恒例の秋祭りを行います。今後も皆様楽しんで過ごしていただける様、職員一同努めて参ります。(斉藤)

🍎 スーパーデイようざん飯塚第2



爽やかな秋晴れが続く中、みなさんいかがお過ごしでしょうか。高い雲、透き通る空気、穏やかな山々。これらを最大限に楽しむべく、我々スーパーデイようざん飯塚第2は、ピクニックへ繰り出しました!!

さて、お昼に目的地に到着した我々の最初の“秋”は、“食欲の秋”!!テーブルを囲んで、おにぎりを片手にお弁当をいただきます♪高級なご飯ではありませんが、皆で食べるとより美味しく感じるのが不思議です。

さあ、ご飯の後は外へ!!木々も色づき始め、子供たちのはしゃぐ姿を眺めながらのお散歩は、利用者様を心身共に癒してくれます。それら“自然の”芸術の秋は、深まりつつある秋という季節を全身で感じさせてくれました。

そして、更にほっこりするイベントも開催しました。10月が結婚記念日の利用者様ご夫婦、そのアニバーサリーイベントです♪ホールを花や風船などでカラフルに飾り、さあ準備は万端です。入場するご夫婦、広がる拍手に、飛び交うお祝い声。二人で並ぶその姿はスーツとヴェールで整えられ、さながら本当の結婚式のようなでもありました。この良き日を祝福させていただくのは今年で3回目となり、毎年、私たちにとってもかけがえのない思い出となっています。来年も再来年も一緒にお祝いしましょうね♪

食欲、芸術、祝福、感動。様々な秋を楽しんだこの10月。春夏秋冬、利用者様と共に全力で季節を満喫していくのがスーパーデイようざん飯塚第2です。次の季節はどんなお楽しみが待っているか?私たちと一緒に体験してみてもは如何でしょうか♪(金森)

🍎 ケアサポートセンターようざん並榎



皆様こんにちは。朝晩ずいぶん寒くなりました。気温の変化に体がついて行けず、なんとなく体調が悪く感じることはありませんか？それは秋バテかも知れません。

ケアサポートセンターようざん並榎の皆様は、毎日元気いっぱい、笑顔いっぱい過ごしていらっしゃいます。10月15日に毎年恒例の並榎エリア合同で秋祭りを開催致しました。当日は晴天にも恵まれ少し強く感じるくらいの日差しの中、たくさんの皆様に参加して頂きありがとうございました。ご参加頂いた利用者様からは「焼きまんじゅうも食べたし、焼きそばやカレーライスも食べたらもうおなか一杯」、お祭りに参加して頂いたご家族からは、「バザーに出品された野菜のカブは葉まで美味しかった」などのご感想も頂きました。一時でも、楽しいお時間を利用者様やご家族様に過ごして頂けたのであれば開催させて頂いた甲斐

があり良かったと思っています。

また最近、ご自宅にお伺いすると利用者様から「待ってたよ！ようざんに行って皆に会えるのが楽しみでねえ」との声を掛けて頂くことが多く、私たち職員にとっては最高の賛辞として大変嬉しく思っています。「会話しながら皆で食べる昼食が美味しいし、一番の楽しみ」「体操や散歩をすると疲れるけれど体が軽くなる」「お風呂は服を脱ぐのが面倒くさいと思ったけど入ったら気持ちよかった」「ようざんに来た日は、体調が良い」などのご意見も頂きました。とても有難い言葉ですが、前記の言葉に満足することなく、サービスの向上を全職員で日々意識しながら、ご利用頂いているすべての利用者様にご満足して頂けるように努力して行きたいと思っております。今後とも宜しくお願い致します。(松浦)

🍇 スーパーデイようざん栗崎



日増しに秋の深まりを感じる季節となり、朝夕はめっきり涼しくなりましたが皆さんいかがお過ごしでしょうか？

スーパーデイようざん栗崎では、10月の「ドライブ」で敷島のバラ園や群馬の森に出掛けたり、良いお天気の日には散歩で歩行訓練を行いました。外出は、カラッとした秋の風を感じて気分転換にもなり、はたまた足の運動にも最適です。

食欲の秋には、『フルーツバイキング』を行いました。柿やリンゴや梨を、利用者様が売り子さんになってお一人お一人回って下さり、秋のフルーツを楽しんでいただきました(∩o∩)

また、ケアサポートセンターようざん栗崎と合同で秋の大運動会を行いました。運動会日和のお天気で、外で行うことが出来ました。赤城、榛名、妙義の3つの団に分かれ、応援合戦では元気な声で皆様団結力をみせて下さいました!(^^)!パン食い競争では、棒からつるしたお菓子を上手に手で取ったり(∩o∩)、器用に口にくわえて(*^_^*)とることが難しい利用者様には職員がサポートしながら行いました。どの競技も沢山の笑顔と笑い声があり、利用者様と共に職員も楽しく運動会を行うことができました。

今後も皆様笑顔で参加できるような催しを行っていきたいと思っております。(石田)

🍊 訪問介護ぽから

皆様、こんにちは？ではなく初めまして。私は、暑い月の7月に入社しまして早3か月がたちました。すでに彼岸も過ぎ、体育の日も過ぎ、十三夜も過ぎ、空はイワシ雲もでてきて、10月の半ばになり朝と夜は日に日に寒くなりました。日中はまだ少し暑い日が残っていますが…。

利用者様には、風邪も引かず、転倒もせず、入院もなさらず、日々穏やかにお過ごしいただけますように、職員全員で一緒にがんばりながら、利用者様により良いサービスを提供していけたらと思います。(齋藤)

🍇 ケアサポートセンターようざん藤塚



さわやかな秋晴れが続いています。ケアサポートセンターようざん藤塚では、皆さんお元気で過ごしていらっしゃいます。

先日、利用者様と鼻高展望台のコスモス祭りに行ってきました。当日はお天気が良く過ごしやすい日だったので人出も多く、コスモスやヒマワリがたくさん咲いていて利用者様はとても喜んで下さって、花々を楽しんでいらっしゃいました。

また、特別養護老人ホームアンダンテの秋祭りに参加させて頂き職員の踊りやボランティアさんの歌を楽しそうに鑑賞されたり、焼きまんじゅうや焼きそばを召し上がってとても素敵な笑顔で過ごしていらっしゃいました。私達職員も利用者様と共に笑顔溢れる楽しいひと時を過ごす事が出来ました。

さて、食欲の秋ですが利用者様に何が食べたいですかとお聞きしたところ…秋と言えば『秋刀魚』と元気な声で多数の利用者様から貴重なご意見を頂いたので、昼食レクリエーションを企画致しました。

天気も良く、炭火で火をおこし香りや煙を楽しんでいただいた後は皆様に『いただきます』この日は、栗ご飯を炊き、焼きたての秋刀魚。お味噌汁もお付けすると普段食の細い利用者様も美味しい美味しいと手が止まりません。皆様完食です！一番ビックリ

したのは、利用者様の箸使いです。秋刀魚の骨を取り除きキレイにお魚を召し上がるのです。私達職員よりよっぽどお上手な利用者様方に感嘆いたしました。そしておやつは、焼き芋です。焚火は出来ませんでしたが、こちら炭火をおこし、ホクホクの焼き芋を提供すると、美味しい美味しい、もう一本下さいとおっしゃる利用者様もいらっしゃるほどでした。『食欲の秋』とは、まさにこのことでしょうと実感出来る一日でした。

そして、今月も利用者様の誕生日会がありました。職員が手作りのパンケーキを焼き、そのパンケーキにデコレーションすると…お店に並んでいる様なケーキの出来上がりです。ケアサポートセンターようざん藤塚の利用者様と職員で共に喜び、皆様でお祝いすると、だんだん目が赤くなり涙が…。とても素敵な誕生日会を行うことが出来ました。

私達ケアサポートセンターようざん藤塚の職員は、利用者様の想いや願いに寄り添いその人らしさを大切に、レクリエーションの提供を行っています。

今後も職員一丸となり色々なことに挑戦しながらサービスを提供したいと思っております。(橋本)

🍎 ナーシングホームようざん



秋も一段と深まり、日だまりの恋しい季節となりました。皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？さて、ナーシングホームようざんでは利用者様のご希望を伺いイベントを提供しています。今回ランチレクリエーションで行ったイベントを紹介させていただきます。今回は関西風お好み焼き、特製スープ餃子作りを行いました。お好み焼きでは、利用者様が率先してご参加下さり、だし汁の中に薄力粉、やまいも、塩、砂糖、キャベツ、天かす、青ねぎ、たまごを入れ、昔は好きでよく作ったんだと楽しそうにおっしゃっていたのが印象に残りました。話し方も自然と関西弁となり周りの方の笑いを誘っていらっしゃいました。味の方も格別だったようで普段食が細い方でも『おいしい』『おいしい』と召し上がっていました。特製スープ餃子も餃子とスープのバランスがとてもGOOD!で大満足のボリュームたっぷりスープを美味しくいただく事ができました。今回は、和食と中華のコラボレーションでしたが利用者様には大変好評で喜んでいただくことができました。今後も、利用者様が中心となるイベントを企画し提供させていただく予定です。お近くに来た際は是非お立ち寄り下さい。(斉藤)

🍎 スーパーデイようざん石原

こんにちは。スーパーデイようざん石原です。日中は秋とは思えない陽気なのに、朝晩冷え込む日があったりで体調を崩しやすい気候ですが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？暖かっても秋は秋、秋と言えば“読書の秋”“芸術の秋”“食欲の秋”と言われますが、スーパーデイようざん石原では、この時期はスポーツの秋としての一大イベントでケアサポートセンターようざん石原と合同で運動会を開催しました。

ケアサポートセンターようざん石原の青組とスーパーデイようざん石原の黄色組に分かれ、鉢巻き姿も勇ましく入場行進した後は、それぞれの代表利用者様が声高らかに選手宣誓です！

第1種目は玉入れです。合図と同時に手にした玉を籠めがけて一斉に投げ入れました。結果は、惜しくも僅か2個差で負けてしまいました。第2種目のスプーンリレーでは、玉入れの悔しさを胸に果敢に挑み、日頃の成果もあって3回戦とも勝ちました。第3種目は、余興を兼ねた(?)職員対抗リレーです。カップのお皿を被って、そのお皿にボールをのせて中継地まで行き、そこでキュウリをくわえて戻って来るのですが、ボールが落ちないようにするのが一苦勞、思ったほどスピードが出せずソロソロリと走り!? キュウリをくわえたそのおぼつかない姿に皆さん笑いが止まりませんでした。ひとしきり笑ったあとは、ちょっと小腹がすいた頃、いよいよ最終種目のパン食い競争です。竿につるされ揺れるパンを皆さん見事、次々に獲得していらっしゃいました。

全競技が終了し得点集計した結果、今年はスーパーデイようざん石原が優勝!去年は優勝を逃してしまったので、喜びも格別です。来年も連覇を目標に日々練習に励みたいと思います。(山崎)



🍇 ケアサポートセンターようざん双葉



虫の鳴き声が夜ごと細くなっていく今日このごろですが、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。いつも何かとお心にかけてくださりありがとうございます。

人は食事や唾液などを飲み込む時に、舌や喉などの口の中の筋肉を使いますが、実際は別の筋肉も同時に使っています。私たちは食べ物を食べるときは、食べ物を目で見て確認し、箸やスプーンを持って食器に手を伸ばしてつかみ、食べ物を取るまたは掬い、口に運びます。この時、食べ物を食べるための動作の一環として首や肩の筋肉なども関わってくるのです。また食べ物を食べる時には適切な姿勢が大切な要素となります。適切な姿勢を保つことが困難になると誤嚥の危険性がぐっと高まることになります。誤って食べ物が気管に入ると食べ物や唾液に含まれている細菌により誤嚥性肺炎を引き起こす危険性もでてきます。人はいろいろな筋肉を使ってそれらの筋肉が適切に役割を果たすこと



で誤嚥せずに食べることができるわけですが、これらのうち一つでも欠けると食べるのが困難になります。

ケアサポートセンターようざん双葉では、誤嚥を防ぐ事と、唾液の分泌を促し美味しくお食事を召し上がっていただける様、食事の前に口腔体操を行うことが日課となっています。また食べ物を食べるときに使う筋肉を動かすために平行棒を使った機能訓練や、職員が毎日レクリエーションを提案して利用者様が楽しみながら体を動かすことで、できるだけ健康で生き生きとした生活を送っていただけるように工夫を重ねています。より良く生きること、より良く食べること、心身共にお元気で過ごしていただけるよう職員一同心より願っています。

年末に向かい何かとご多忙のことと存じますが、今後ともご支援ご厚情を賜りますようよろしくお願い申し上げます。(赤見)

🍇 ケアサポートセンターようざん貝沢



朝晩はめっきり寒くなって秋を通り過ぎ、冬到来!?!と考えるくらいな天候ですが、皆様体調等崩されていませんか?

ケアサポートセンターようざん貝沢では、秋の味覚を食そう〜〜!とおやつレクリエーションで「かぼちゃのマーブル蒸しパン」をハロウィン仕様で作りました。甘いかぼちゃの味で皆様「あら、うんまい!」「これ作ったの?すごいわ」と笑顔で召し上がって



らっしゃいました。

そして秋といえば…運動会。利用者様と職員が入り乱れ、いろんな競技を楽しみました。一番の盛り上がりは何とんでも”パン食い競争”。皆様のたくさんの笑い声と応援の音が澄んだ秋の空に届くようでした。今後もいろいろなレクリエーション、イベントを開催していきたいと思ひます。(金子)

🍎 スーパーデイようざん

朝晩とめっきり寒くなってまいりましたが、皆様お変わりございませんか?スーパーデイようざんをご利用の皆様は風邪も引かれず、お元気に来所されています。

10月15日(土)並榎敷地内において、秋祭りが行われました。秋晴れに恵まれ、たくさんの方にお越し頂きありがとうございました。利用者様には、焼きそば、カレー、豚汁、デザート、焼きまんじゅう等々、お好きな物を召し上がっていただきながら、ステージで行われる演目を楽しんでいただきました。ステージでは、職員によるパフォーマンスや高崎経済大学のボランティアサークル「アクト」の皆様によるソーラン節、我峰太鼓による迫力ある太鼓のリズムに「良かったんねえ〜」「すごいんねえ〜」「小さい子が可愛かったんねえ〜」と笑顔でとても喜んでいらっしゃいました。

またスーパーデイようざんでは、天気の良い日は散歩やドライブで気分転換を行っています。先日は箕郷方面へコスモスを見に出掛けました。白やピンク、ローズの優しい色合いの花に「きれいだねえ〜」と癒された様子でした。雨天の日の午後は気分も沈みがちですので、活気が出るようゲームをする事が多いです。勝負を賭けたゲームでは、だんだんと熱が入り「ガンバレ!ガンバレ!」と利用者様、職員共に笑いと元気が出てきます。「ここは色々な事をするんねえ〜浮気しないで、ずーっとここに来るからね」といつも利用者様に嬉しいお言葉を頂いています。これからも利用者様に「あ〜楽しかった。また来るね!」と言って頂けるよう職員一同日々努力して行きたいと思ひます。(俵山)



🍊 介護相談センターようざん飯塚

朝晩の冷え込みに秋の深まりを感じる季節になりました。皆様、お元気で過ごしてはいかがでしょうか?

平成12年から介護保険制度が施行され、早十数年が過ぎようとしています。時代の流れ、ニーズの変化に伴い、制度の見直しと共にケアマネジャー(介護支援専門員)の仕事も大きく変化してきているよう感じられます。医療との『連携』、地域との『連携』、多職種との『連携』など、『連携』という言葉が多く使われ重要視されています。簡単に言うと支援を必要とする高齢者を、みんなで、地域で支えていきましょう。という事でしょうが、簡単にできないのが現状です。実際にケアマネジャーの研修や勉強会でも、ほとんどが『連携』に関する事になってきています。これからもケアマネジャーとして、『連携』の役割を發揮していけるよう努めていきたいと思ひます。(内田)

🍎 デイサービスぽから

皆様こんにちは。食欲の秋だというのにスーパーでは野菜、果物の値が高く私は食欲の秋を満喫できません。皆様は何の秋を満喫されていますか？

デイサービスぽからでは行楽の秋、スポーツの秋を満喫しています。行楽の秋では、水上や日光へ紅葉狩りと言いたところですがなかなかそうもいかず…利用者様と紅葉・イチョウの葉を制作し壁一面に飾り色とりどりの紅葉狩りを楽しんでいます。

スポーツの秋では、やはり運動会でしょうか。ぽからでは綱引き、玉入れ、飴食いならぬどら焼き食い競争の3競技で紅白に分かれ行いました。どら焼き食いでは、事前に皆様によって頂いたお花紙を丸めたものをかごいっぱいに入れその中に顔をうずめ手を使わず探していただきました。一生懸命探されている姿に皆様紅白関係なく応援していらっしゃいました。職員對抗菓子食い競争とトイレトーパー積みも白熱し皆様の歓声の中行うことができました。綱引きでは、ケガを配慮した特別ルール“引っ張らないでロープを隣へ送ろう”で競っていただきました。皆様笛の合図を待てず早々にロープを送り出し“まだですよ!”の職員の声に笑いが止まらず何度やり直したことが…(笑)競技に燃え応援に燃え、スポーツの秋を楽しむことができました。

これから日一日と寒くなりますが皆様風邪などひかぬようご自愛ください。喉の乾燥が風邪の原因の1つと言われているようです。水分をこまめに摂って手洗い・うがいを励行し、利用者様はもちろん職員も体調管理につとめていきたいと思ます。(松本)



🍇 スーパーデイようざん双葉



秋雨と台風の時期が過ぎて、秋なのに?夏?と思える日もあり、寒暖の差が激しく、体調を崩しやすい日が続きました。インフルエンザも流行りだしています。手洗い・うがいをしっかりと、過ごして下さい。

スーパーデイようざん双葉では、暖かい日に施設近くを20~30分位散歩に出掛け、秋を目で見て、風を感じつつ足腰を鍛えています。室内ではDVDを観ながら体操をしたり、ゲームで楽しみながら知らず知らず体を動かして頂いています。塗り絵や秋の壁画、秋祭り用の看板、ハロウィンの準備と制作にも忙しく過ごしています。秋と言ったら食欲の秋ですね!羊羹の日には、手作り芋羊羹で一服。十三夜には皆様でおだんごを丸め、焼きそば作りはたくさんの野菜を上手に切って、ホットプレートで美味しく仕上げてくださいました。餃子作りでは、100個近くの餃子を手早く包んで、さすが~お母さん!“昔は子供たちと一緒に包んだりしたのよ”「私は買ってくる専門」など話も盛り上がりチャーハンと一緒に出来たては熱々で美味しいねと残さず完食していらっしゃいました。今ではご自分で料理をする機会も少ないと思ますが、食事レクリエーションで楽しく美味しく過ごせたらと思ます。

「ようざん」もこの10月で11年目を迎えました。私自身もここ「ようざん」で初めて介護の仕事に就き9月で10年目を迎えました。何も分からないところから続けてこられたのも、良い仲間にも恵まれた事が一番だと思ます。異動などで職員が変わる事がありますが、これからも、このチームワークで利用者様と笑顔で笑い声の絶えない時間を共に過ごして行きたいと思ます。(猪俣)



🍇 ショートステイようざん



寒さに慣れていないせいか朝晩の冷え込みが厳しく感じられる今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。体調管理にお気を付け下さいませ。

ショートステイようざんではさんまフェスとハロウィンカフェを行いました。さんまフェスでは、季節感溢れる秋の味覚の代名詞ともいえるさんまを炭火焼で提供させて頂き、食欲の秋を満喫して頂きました。骨を取ることに多少手間取ることもあったご様子でしたが、これもまた秋刀魚を食べる醍醐味の一つかなあと感じました。お皿の盛り付け方などスタッフが利用者様から教えていただく場面もありました。17日にはハロウィンカフェを実施しハロウィンならではの雰囲気と職員の仮装、そしてこの日限定のショートステイようざんオリジナルスイーツを堪能して頂きました。最初、利用者様にとってハロウィンなんて馴染みはないし、楽しんでいただけないのではないかな?と疑問に思っていたのですが、その答えは利用者様が教えてくださいました。いつもと違う装飾に「すごいねー!」とおっしゃったり、仮装をみて子供のような笑顔を見せてくださる方、スイーツを召し上がって「すごく美味しいよ」。そして何より「楽しかったよ。ありがとう。」この言葉をいただけた時に、季節の催し物を行う時は、年齢なんて大した理由にならないことを学ばせていただきました。

これから一層冷え込むことが予想されますが、我々ショートステイようざん一同は暖かく、楽しい施設を目指し邁進します。(菅沼)

🍎 特別養護老人ホームモデラート



朝晩がだいぶ冷え込む時期になり、布団の中が心地よい季節になってまいりました。皆様いかがお過ごしですか?

ご挨拶が大変遅くなり、申し訳ございませんが…9月より特別養護老人ホームモデラートで施設ケアマネジャーをさせていただいております、田子と申します。入居されている方々と一緒に楽しい時間を過ごしていけたらと思っています。特別養護老人ホームモデラートですでお顔を合わせた方もいらっしゃると思いますが、改めてご挨拶させていただきます!よろしくお願いたします!!



特別養護老人ホームモデラートでは10月23日に倉賀野エリアで行われた「宿場祭り」にお邪魔させていただきました。普段、室内で過ごすことが多いのですが、この日は久々の外出で皆様普段とはまた違うとってもよい笑顔を見せてくださいました。一緒に出かけた私も皆様の笑顔でつつい顔がほころんでしまいました。今後、外出する機会を設けて利用者様方と一緒にいろいろな場所に行き、素敵な笑顔になっていただければと思います。また、室内でも楽しめる企画をみんなで考え毎日を楽しくはじける笑顔で過ごしていければと思います!!(田子)

🍎 スーパーデイようざん小埜



朝夕の寒気が身にしみる時節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。スーパーデイようざん小埜では、皆様、寒さに負けず元気に過ごしていらっしゃいます。

お昼ご飯が済んだ後、陽気の穏やかな時にスーパーデイようざん小埜の周辺に、利用者様と散歩に出かけています。利用者様も「金木犀が咲いているわね」「あの花何て言うのかしら」と職員に話かけてくださいます。草木に疎いので返事に詰まっていますが、後で調べて利用者様にお伝えしています。ようざんに勤めて以来花の咲く季節には敏感になりましたが、まだまだ不勉強なので利用者様に教えていただいたり、自分でも調べたりして勉強していきたいと思えます。

今月はアニマルセラピーの方々からスーパーデイようざん小埜に来て下さり、利用者様も可愛いワンちゃんの来訪にとっても喜んでいらっしゃいました。また、オカリナ演奏に来て下さる慰問の方々は、世界にあるいろいろなオカリナを紹介して下さい、利用者様はその音色に聞きほれていらっしゃいました。

食欲の秋ということで、豚汁と炊き込みご飯作りを行いました。



利用者様も手伝って下さり、昼食に美味しいご飯を作ることが出来ました。普段食が進まない利用者様も残さず召し上がって下さいました。来月はスーパーデイようざん小埜恒例の「こぼなべ」を行う予定です。熱々の鍋を囲んで寒くなる今を乗り切りましょう♪

ドライブでは、石原緑地などに出かけました。晴天の戸外でおやつを召し上がっていただくと「青空の下でおやつを食べるのもイネ」と利用者様も喜んでいらっしゃいました。秋晴れの日には、安全に気を付け高崎白衣観音様近くまで出かけました。「昭和11年建立」という石碑をご覧になった利用者様が「よかった。私の方が若いわ」とおっしゃっていました。男性利用者様も「近くで見ると大きいね。作るの大変だったんだろうね」と感心していらっしゃいました。

スーパーデイようざん小埜と併設するケアサポートセンターようざん小埜と合同で11月20日(日)に『小埜2周年祭』を行います。それに向けて、今一生懸命準備をしています。ご都合がよろしければ是非お越しください。お待ちしております。(小池)

🍇 ケアサポートセンターようざん栗崎



朝夕冷え込む季節になりましたが、皆さまお元気にお過ごしでしょうか。

先月のケアサポートセンターようざん栗崎は、「食欲の秋」や「運動の秋」にふさわしいレクリエーションを利用者様と一緒に実施いたしました。おやつ作りでは、みたらし団子やお好み焼き作りなどに挑戦しました。食べる事はみんな大好きです。おやつレクリエーションの度に「美味しいね」とおっしゃってあつという間に召し上がっていらっしゃいました。また、10月19日には屋外で運動会を開催しました。赤城、榛名、妙義の3チームに分かれて玉入れやパン食い競争をしました。今年は新しいプログラムと



して各チームの応援団長による応援合戦を取り入れてみました。すると団結力がより一層強くなり、お互いに白熱して競い合う事が出来ました。そして最後は職員による仮装リレーを行い、いつもとは違う職員の姿に爆笑していらっしゃいました。とても盛況なイベントとなり、利用者様のたくさんの笑顔を見ることが出来、私達スタッフも嬉しく思いました。

これから秋も深まって行き、日増しに寒さが増してくるかと思います。水分管理と体調管理を徹底して、冬に向けて元気に過ごして行きたいと思えます。(田辺)

グループホームようざん飯塚

日毎に秋も深まり肌寒い季節になりました。皆様、お元気にお過ごしでしょうか。グループホームようざん飯塚では、福が来ますようにと七福神の貼り絵を制作中!出来上がりが楽しみです。毎月恒例のおやつレクリエーションでは、今が旬のサツマイモを使って『大学芋』を、ランチレクリエーションでは“石狩鍋・ちゃんこ鍋・豆乳鍋”と3種類のお鍋を作り『鍋まつり』を行い、冬に備え身体を温めました。調理の下準備では、利用者様のお手をお借りして野菜の皮むき、ごぼうのささがきなど手伝って頂きましたが本当に見事な包丁さばきでした。自分達で作ったお鍋をお供に昔話に花を咲かせ召し上がっていらっしゃいました。お口だけではなく身体も動かしていますよ!体育の日には、紅白に分かれてホール内でのミニ運動会!!玉入れでは終了のコールがかかっても、負けじと玉を入れる利用者様。借り物競争では大笑いしながら紙に書かれた品物を探し回り、気持ちいい汗をかきました。そして我がホームでは育児休暇で休みを取っていた職員が今月から復帰してくれました。かわいい赤ちゃんは、利用者様と私たち職員のアイドルとなりみ～んなを和ませてくれ、癒してくれています。この冬はアイドルの笑顔にパワーを貰って、みんなで元気に若々しく乗り切っていきます。(木暮)



特別養護老人ホームアンダンテ



朝夕の冷え込みがめっきり厳しくなりましたが皆さんいかがお過ごしですか?お陰様で特別養護老人ホームアンダンテは開設2年目に入り、利用者様やご家族の皆様をはじめ地域の方々との良好な関係が構築されてきています。このたび、日頃の感謝の気持ちをこめて「アンダンテ秋祭り」を開催いたしました。天気予報では10月8日はずっと「雨マーク」でしたが、当日は朝から見事な「秋晴れ」となりました。歌と演奏の「オールヒットフレン



ド」の皆さんと職員のコミカルな踊りで場を盛り上げ、屋台では焼きそば、焼き饅頭、豚汁などに舌鼓をうち、キッズコーナーでは輪投げとヨーヨーつりで楽しんでいただきました。利用者様、ご家族様、地域の皆様方に大変喜んでいただくことができました。このお祭りが2年後3年後のみならず10年後15年後と続くよう願ってやみません。(小林)

ケアサポートセンターようざん飯塚

皆さんこんにちは!ケアサポートセンターようざん飯塚の青木です!今年の4月に入社して10月で半年になります。初めは右も左もわからず戸惑う事の連続でしたが、いつも励まして下さる利用者様や優しい先輩方のおかげで何とか一人でも仕事ができるようになり、充実した毎日を送っています。今後も日々努力して、利用者様方に楽しく生活を送って頂けるように頑張っていきたいと思えます。

さて、朝晩めっきり寒くなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか?ケアサポートセンターようざん飯塚では、足湯を行い身も心も温まってリフレッシュ!温まった後は、体を動かし血行を良くして、体力の向上・健康づくりに張り切っています。天気の良い日は外に出て、秋の空気を沢山吸って、気分転換しています。

これから、ますます寒くなってまいります。利用者様の体調管理に気を配り、楽しく過ごして頂けます様、スタッフ一同、取り組んで参ります。(青木)



🍎 スーパーデイようざん貝沢



朝晩の冷え込みが厳しくなり確実に秋から冬へと向かっていく感じが感じられる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか？

スーパーデイようざん貝沢では爽やかな秋晴れの良き日に鼻高展望台へドライブに出掛けました。その日はちょうどコスモス祭りが開催されていて、目の前いっぱい広がる満開のコスモス畑に利用者様の笑顔も満開になり、とても楽しんでいただけただご様子でした。

21日にはようざん通貨イベント『街のホットステーション～NOWSON(農村)～』と題したイベントを行いました。ハロウィンが近いので仮装パーティーを意識し、職員全員が“農家”をイメージした格好で農村カフェを開きました。“里芋の煮っ転がし”や“さつまいものモンブランケーキ”など、秋の味覚をふんだんに使った軽食を食べながら農具についてのクイズを行ったり、職員が作った本物そっくりの野菜を手にとって「畑をやっていた頃に戻ったみたいだ」と、昔を懐かしむ方もいらっやいました。秋の味覚を懐かしい思い出と共に…心もお腹も満たされた、楽しいイベントとなりました。

来月も利用者様の笑顔の為に職員全員で頑張ります!!(須田)

🍇 ショートステイようざん並榎



そろそろ紅葉が綺麗な季節となりました。秋にはいろいろな秋があります。読書の秋、食欲の秋など。皆様はどのような秋を過ごしていらっしゃいますか。

10月といえばハロウィンパーティー。つい何年か前までは日本でなじみのないイベントでしたが、利用者様の中にも「ハロウィン知ってるよ!」とおっしゃる方が何人かいらっやいました。「トリックオアトリート!」「お菓子をくれないといたずらしちゃうぞ!」利用者様が仮装します。そして景品をかけたビンゴゲームの始まりです。職員の「何番」という声に「あった～」「全然あかないなあ」と喜ばれてみたり落ち込まれてみたり。しばらくすると、あちらこちらで「リーチ!」の声が。「あとひとつあげば」と必死に職員の声に耳を傾けます。そして、ついに「ビンゴ!」。その後も「ビンゴ!」の声が続き、続々とお菓子を手に取り嬉しそうな表情で記念撮影。待ちきれずにお菓子を召し上げる方もいらっやして、楽しいひと時を過ごすことができました。



また、ようざん並榎エリアでは「秋まつり」を開催しました。当日は晴天に恵まれ、利用者様を始め、ご家族ならびに関係者の皆様など多くの方々参加して下さいました。前日から準備をはじめ、当日も朝から大忙しです。利用者様とご家族に喜んで頂けるかと緊張しながら、皆様をお迎えます。日常ほとんど外出されない利用者様にも、外に出てお祭りを観覧していただきました。普段制服姿しか見ることのない職員が仮装し、踊り、歌っている姿を皆様に楽しんでいただきましたが、中には、女装した男性職員の姿に目を真ん丸にして驚かれた後に大笑いなさっている利用者様もいらっやいました。また、屋台でご家族と一緒にいろいろな物を召し上がっていただきました。やきそば、フランクフルト等々。「これ、おいしいね」「あれも食べたいね」ととても素敵な笑顔を見ることが出来ました。

これからインフルエンザや風邪が心配されますが、利用者様と一緒に健康第一で毎日楽しく過ごしたいと思います。(板橋)

🍇 ケアサポートセンターようざん石原

ひらひらと舞い落ちる木々の葉に秋の便りを感じている今日この頃です。皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

ケアサポートセンターようざん石原では、秋の恒例行事“ようざん石原運動会”が開催されてました。ご参加頂いた利用者様には玉入れ、パン喰い競走、スプーンリレーなどの競技で真剣な表情と笑顔を見せて頂き、私達職員も楽しい時間を過ごす事ができました。

また、穏やかな秋晴れの日には外出する機会も増えてきました。利用者様に自然の景色を見て頂き季節を感じて頂きたいと思っています。

今月も利用者様の笑顔がたくさん頂けるよう、楽しいユニットを目指して職員一同頑張ります!(笠原)



🍎 ケアサポートセンターようざん



空は深く澄み渡り、さわやかな季節となりましたが、皆様におかれましては健やかに過ごしのことと存じます。

さて、ケアサポートセンターようざんでは四季を感じて頂けるよう、利用者様と鼻高町のコスモス祭りや下里見町に梨狩りへ行って来ました。コスモス祭りでは一面にコスモスが咲き乱れ利用者様も「わーすごい、わーきれい」と終始笑顔がこぼれていました。梨狩りでは木になっている梨を見て「ここにもある、そこにも」と笑顔で数えていらっしゃいました。昔梨狩りに行った思い出を話して下さる利用者様もいらっしゃいました。昼食後ではありましたが「外で食べるのは気持ちがいいね」とおっしゃいながらたくさん召し上がっていました。ふだん外出出来ない利用者様と職員



にとつての楽しい時間となりました。

また食事レクリエーションでは旬な食材をと、さつまいもチップスを作りました。甘くて美味しいとたくさん召し上がって頂きました。ケアサポートセンターようざんには食べる事が大好きな利用者様がたくさんいらっしゃいます。これからも利用者様が喜ぶ美味しいものを提供して行きたいと思えます。製作レクリエーションでは今月はハロウィンということで利用者様とおばけやカボチャのお面や飾り付けを作成中です。秋祭りに続き来月も盛り上がりと思っています。これからも利用者様の笑顔が見られるよう努力し一緒に楽しい時間を過ごして行きたいと思えます。(榎田)

🍇 ケアサポートセンターようざん小埜

11月に入り日増しに寒さが身にしみるようになりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

ケアサポートセンターようざん小埜では、9月の最後の1週間をコスモスウィークと題しまして利用者様と「コスモスドライブ」に出掛けました。色とりどりのコスモスを観て「綺麗だねえ」「良い所に連れて来てもらえて良かったわ」と大変喜んでいらっしゃいました。コスモスの前で写真を撮り、素敵な思い出が出来ました。10月6日には「秋の味覚を味わおう☆」と題して茸たっぷりの炊き込みご飯や豚汁を職員と利用者様とで協力して作りました。「美味しい」等のお声を頂き、普段小食の利用者様もたくさん召し上がって下さいました。10月31日にはハロウィンを、11月には「小埜2周年祭」を企画しています。

寒い日が続きますが、利用者様には毎日元気な姿を見せて頂けるよう職員一丸となって体調管理に努めていきたいと思えます。(渡邊)



ケアサポートセンターようざん

事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	看護小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん	027-362-0300	027-362-0036
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-362-0036
	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん栗崎	027-381-8283	027-386-8644
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん飯塚第2	027-381-6813	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
	居宅介護支援事業所	介護相談センターようざん飯塚	027-381-8511	027-381-6294
高崎市飯塚町 1311-6	訪問看護	ナースステーションようざん	027-370-4355	027-370-4358
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
高崎市上中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
高崎市上小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
	配食サービス	配食センターぽから小埜	027-386-4844	027-386-4443
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776	027-381-6043
	訪問介護	訪問介護ぽから	027-386-5775	027-381-6043
	配食サービス	配食センターぽから	027-386-5778	027-381-6043
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アングンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アングンテ	027-395-7077	027-395-7078
高崎市藤塚町 324-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん藤塚	027-395-5543	027-395-5544
高崎市八幡原町 1009-30	特別養護老人ホーム	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
	ショートステイ	モデラート	027-386-6255	027-386-6245

お問い合わせは、
右記フリーダイヤルまで

ようざんで老後良い
0120-43-6541